

対面開催

【経理担当者養成講座】 1日でわかる決算書の読み方と使い方

日時 | 2022年7月12日(火) 10:00 - 17:00 ※電卓をお持ちください

ねらい

- 1 貸借対照表と損益計算書の仕組みを理解する
- 2 決算書の読み解き方を学ぶ
- 3 簡単な財務分析ができるようになる

WEBサイトからも
簡単にお申し込みいただけます

 IRC セミナー

講師

望月公認会計士事務所

もちづきあきひこ

代表 公認会計士 望月明彦氏

監査法人トーマツ勤務を経て、上場企業2社にて経営企画部長を務める。その後、アーンスト・アンド・ヤングの日本法人にてM&Aのアドバイザー業務に携わり、2010年に望月公認会計士事務所を開所。

早稲田大学政経学部卒業。慶應義塾大学大学院ビジネススクール（MBA）修了。

日本公認会計士協会 東京会 研究委員会 副委員長（2010年～2014年）

経済産業省コンテンツファイナンス研究会 委員（2002年～2003年）



セミナー内容

会計を勉強したことがない方でも安心してご参加いただけます

1. “決算書”とは何を指すのか？

- 決算書とは何を指しているのか？
- 決算書をどうやって入手するのか？

2. “損益計算書”を読めるようになろう！

- 「5つの利益」の意味は？
- どの利益が赤字かで経営課題が違う！
- ビジネスモデルとP/Lの関係は？

3. “貸借対照表”を読めるようになろう！

- 「5つの箱」の意味は？
- 「純資産」が大きいことはいいことか？
- なぜ「資産＝負債＋純資産」なのか？

4. “決算書”を読んでみよう！

- 株主総会の招集通知
- 決算短信

5. “売上と利益の関係”を分析しよう！【損益分岐点分析】

- 改善努力なくして利益率が良くなる理由は？
～固定費、変動費～
- 損益分岐点売上高を計算してみる～損益分岐点～
- いくら売上が増えたら黒字だったのか？

6. “儲ける力”を分析しよう！【収益性分析】

- 利益率は高い方がいいのか？～売上高利益率～
- 資産を効率よく使っているか？～総資産回転率～
- 無借金で利益が大きいことはいいことか？
～ROA、ROE～

7. “倒産する可能性”を分析しよう！【安全性分析】

- 流動比率200%でも倒産する理由は？
～流動比率、当座比率～
- 資本金が多ければ安全なのか？～自己資本比率～
- 運転資金が大事な理由～運転資金～

受講料 | IRC会員 19,800円 (税込)

| 会員以外 25,300円 (税込)

※お1人あたり・昼食代込み

会場 | 伊予銀行本店 南別館2F セミナールーム

(松山市三番町5丁目10-1) TEL 089-931-9705



(会場地図)

セミナーのお申し込み
・最新情報は

WEBサイト・SNSをご覧ください



iyoirc.jp

@IRCJP

@iyoirc

お申込方法

WEBサイトから簡単にお申し込みいただけます!

IRCセミナー

検索

スマートフォンの方はこちらから



- WEBサイトのお申し込みフォームまたはFAXでお申し込みください。
- 開催日の前日までに請求書に記載している弊社口座にお振込みください。

留意事項

- キャンセルのご連絡は開催日の前営業日午後0時（正午）までお願いいたします。この時刻を過ぎてのキャンセルについては、受講料を返金いたしかねますのでご了承ください。
- 定員になり次第、締め切らせていただきます。
- 最少催行人数に満たない場合は開催を中止することがございます。
- 同業者の方は申し込みをお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。

会場のご案内



(会場地図)

駐車場側
入り口から
お入りください。

会場 | 松山市三番町5丁目10-1

受講申込書 兼 受講票

2022年7月12日(火)開催		1日でわかる決算書の読み方と使い方			
※該当する方に○を付けてください		IRC会員 ・ 会員以外			
貴社名		修了証は必要ですか	必要 ・ 不要		
業種		取引店名	伊予銀行 支店		
ご住所	〒				
連絡先	TEL :	E-mail 必ずご記入ください			
お申込 責任者	[お名前]	[フリガナ]	[所属]	[役職]	
受講者名	お名前	フリガナ	所属	役職	年齢

ご記入いただいた個人情報は、セミナーに関する用件に限り利用いたします。

お申込み
問合せ先

株式会社いよぎん地域経済研究センター

[担当 熊田 / 芳野]

愛媛県松山市三番町5丁目10-1(伊予銀行本店南別館4階)

TEL 089-931-9705 / FAX 089-931-0201 / E-mail seminar@iyoirc.co.jp

